

## 金杉台中学校の統合までの間の入学に関する保護者説明会

# ご質問に対する回答

10月4日の保護者説明会において、ご発言いただいた質問・意見と「ご意見等記入用紙」に記載いただいた質問などをまとめました。寄せられた質問などにお答えします。

### 1 コロナの感染リスクを下げるため、少人数である金杉台中学校の統合を凍結すべきです。

---

国の少人数学級の動向は注視してまいりますが、統合の凍結は考えておりません。

### 2 コロナなど様々なことから、金杉台中学校が存続することはありますか。

---

令和5年4月統合の方針は変わりません。

### 3 コロナの状況を踏まえて少人数の学校を残す学区案を検討してほしい。

---

金杉台中学校を少人数の学校として残す考えはありません。

### 4 御滝中学校に対する不安をうわさで聞きます。いじめや不登校は実際どうなのですか。

---

いじめはどこでも起きるので起きた時の対応が大事であり、令和元年度の調査ではほぼ解消していることを確認しています。全校生徒数に対する不登校生徒の割合は、御滝中学校が特別に多いということはありません。

### 5 両校にある部活動が同じでも、やり方が違うところはありますか。

---

今後、両校の顧問で調整していくことになります。

6 統合したあとに、金杉台中学校だった生徒が集まって話ができるような環境は用意してもらえますか。

---

学校と検討します。今、不安であるということはしっかり受け止め、学習面だけでなく生活面等においてもサポートしていきたいと考えております。

7 試験について、御滝中学校の生徒は統合前から同じ教科担任が作る試験を受けていて傾向がわかるけれど、金杉台中学校の生徒は統合後、初めて受けることになるので不利、何か配慮はないのですか。

---

教科担任同士でこまめに打ち合わせを行い調整していきます。

8 卒業アルバムで、金杉台中学校の在籍中の写真はどう扱われますか。

---

両校で打ち合わせをしますが、業者とも相談し今後進めていきます。

9 統合というのは、金杉台中学校は廃校になるということですか。その場合、廃校の式典は行われますか。

---

廃校となります。式典については現時点では、まだ考えていません。

10 金杉台小学校と小中連携しつつ御滝中学校とどれくらい交流が実際にできますか。

---

今のところ検討中ですが、子供たちにもできることを考えてもらいながら進めます。

11 学校のほうではどのようなサポートをしますか。

---

少しでも大勢の中に入れるような環境づくりをし、不安に思う子供たちに話を聞いていきます。また、これから交流しながら具体的に見えてくることに対して対応を考えていきます。

## 12 子供たちへの説明は、誰から、いつ説明がありますか。子供の気持ちを聞いてほしい。

---

学校から10月中に説明できるよう調整をし、全児童が金杉台中学校の指定学区・選択地域に居住する金杉台小学校では、校長先生から6年生に向けて説明していただきました。

※統合に関してお子様に不安や心配を感じている様子があれば、学校とも協力しながら対応させていただきます。お困りの際は学校や教育委員会にご相談ください。

## 13 令和3年度の入学から、制服は御滝中学校のものに統一しないのですか。

---

統合までの間は、金杉台中学校の制服を着用したいという気持ちにも配慮しつつ、統合にともなう家庭の経済的な負担が生じないようにするという観点から、どちらの制服を着用してもよいものとなりました。

## 14 現在の御滝中学校の生徒数や1クラスの人数は？

---

令和2年5月1日現在、普通学級の1年生は8学級、290人。2年生は8学級306人。3年生は7学級273人。1クラスの人数は36～40人です。なお、特別支援学級は2学級です。

## 15 国の少人数学級の動向を待たず、先行して30人学級をこの地区だけでも実現してほしい。

---

〔説明会でのご意見に対し、事後になりますが回答します。〕

少人数学級の実現には、教員の確保と空調設備などを含めた教室の整備が必要となり、本市で先行して行うことは困難です。また、この地区だけ、先行して少人数学級の実施をすることは考えておりません。

## 16 統合すると、御滝中学校のクラスは何クラスになりますか。部活動の種類は増えますか。

(ご意見記入用紙の質問にお答えします。)

令和5年4月に統合すると、1年生から3年生までそれぞれ9クラスになり、全校で27学級と推計しています。現在の学校施設で受け入れは可能です。なお令和5年度頃が生徒数・学級数のピークとなり、その後減少していく見込みです。

統合後の部活動については原則、御滝中学校の部活動はこのまま継続することとなります。金杉台中学校にしかない部活動は、現在、卓球部があります。統合後も引き続き卓球部をどうするかについては、活動状況を踏まえ、体育館などの調整により検討していくこととなります。

## 17 直接、保護者とじっくり話し合う機会を設けてください。

(ご意見記入用紙の質問にお答えします。)

各ご家庭、個別のご相談もあると思います。今回の保護者説明会に出席できなかった方など、統合に向けてご質問などありましたら、まずはお電話やメールなどでお問合せください。

※保護者説明会の配付資料(資料2)では、統合に向けての16の疑問・質問をまとめています。あわせてご確認ください。

ホームページに掲載しております。こちらからご覧ください。▶ ▶



<https://www.city.funabashi.lg.jp/kodomo/keikaku/002/p084827.html>

### 【お問合せ】

船橋市教育委員会 管理部 教育総務課 企画係

電話：047-436-2802 ※土日祝日を除く9時から17時まで

FAX：047-436-2808、メール：kyosomu@city.funabashi.lg.jp